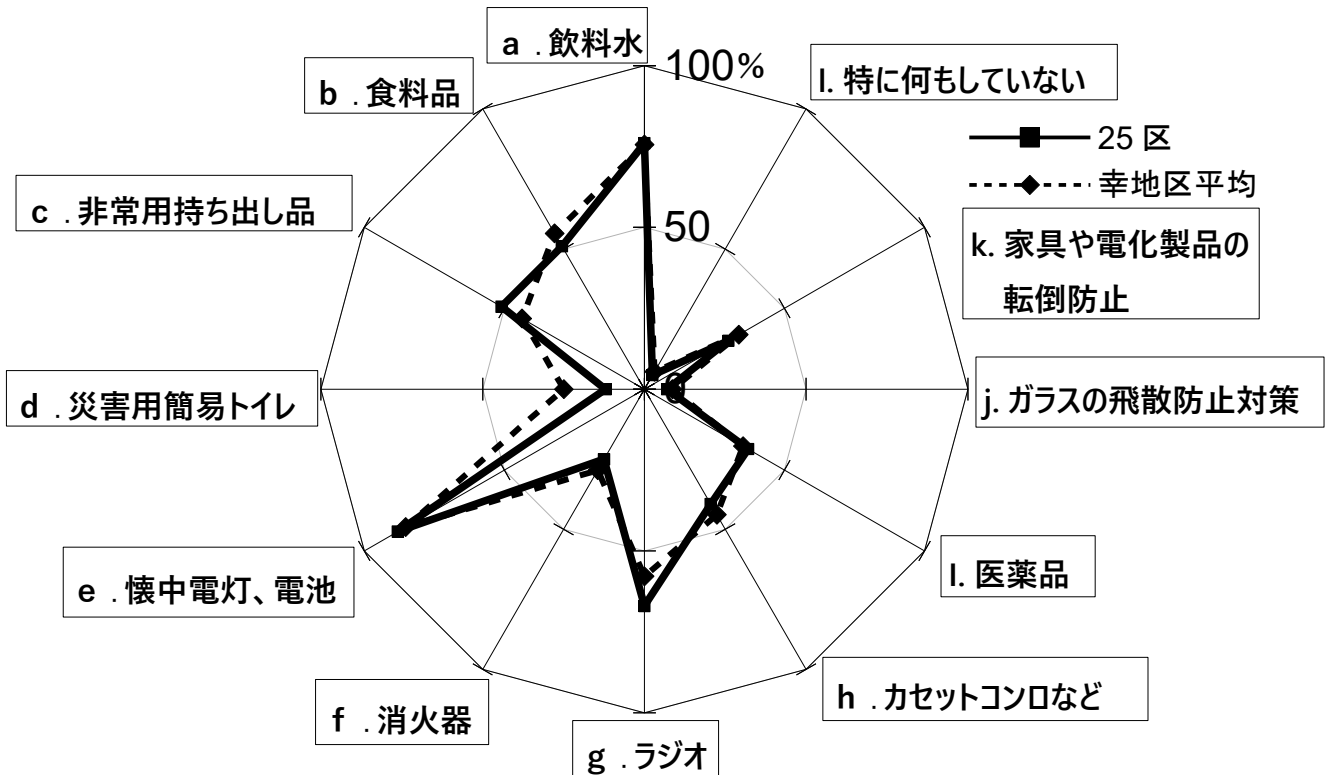


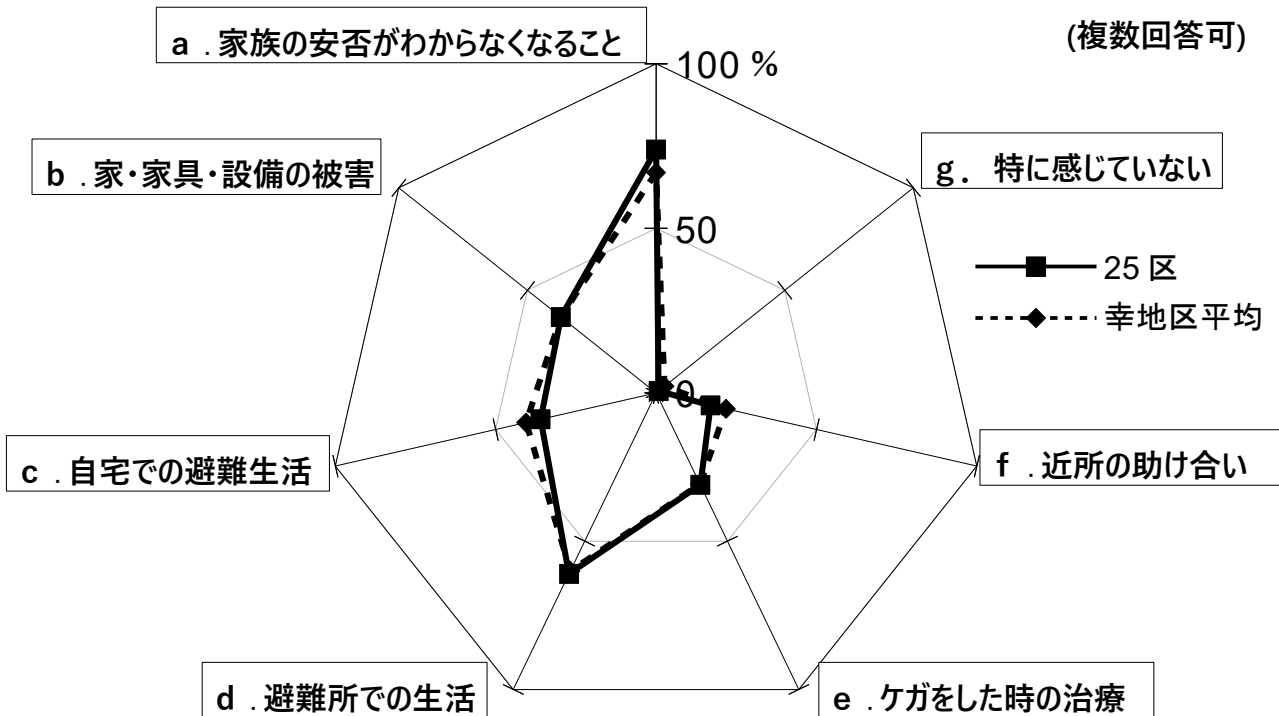
設問(1) あなたは、自宅でのどのような減災対策および備蓄をしていますか？(複数回答可)



コメント:25区は、幸地区平均と分布形状がほぼ同じですが、家具や電化製品の転倒防止、ガラスの飛散防止と災害用簡易トイレが低い傾向にある。ケガの原因で多いのが転倒した家具によるものですので、家具の固定が重要です。又、災害用簡易トイレは自治会でも備蓄しているが各家庭でも備えてほしい。

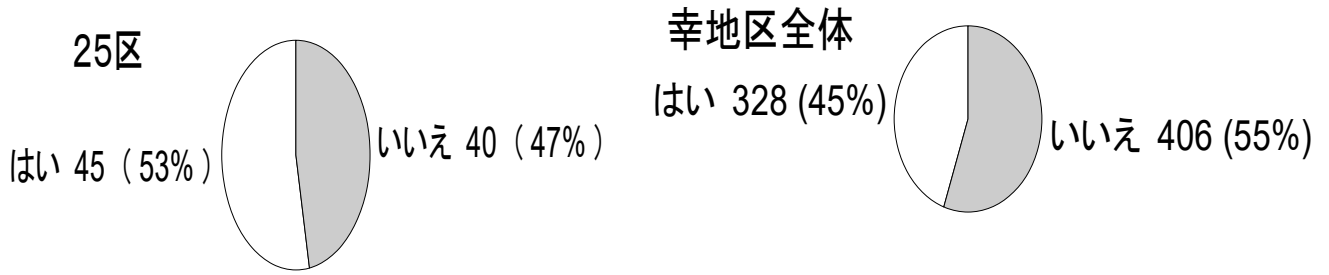
設問(2) あなたは、今後、大きな災害が発生した場合、どのような点について 不安を感じますか？

a. 家族の安否がわからなくなること (複数回答可)

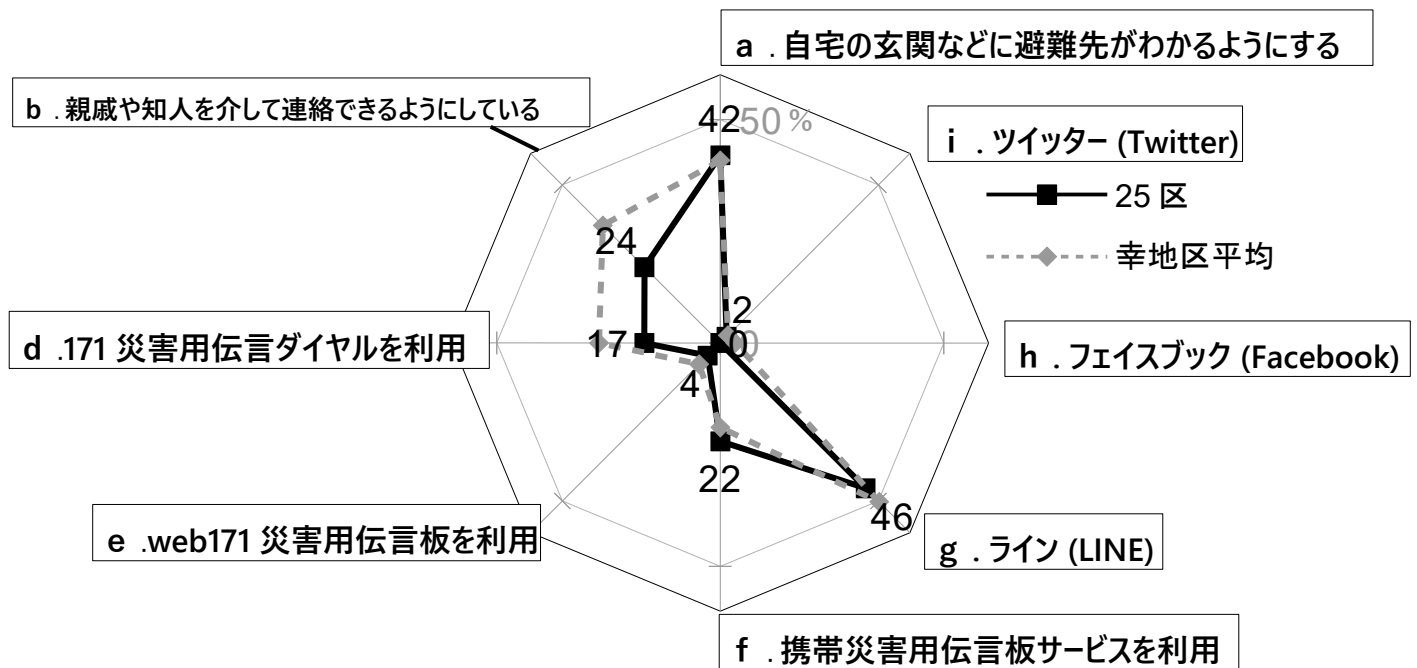


コメント:25区は、幸地区平均と分布形状がほぼ同じですが、家族の安否と避難所での生活が不安との回答が多かった。

設問(3) あなたは、家族や身近な人との安否確認方法を決めていますか？

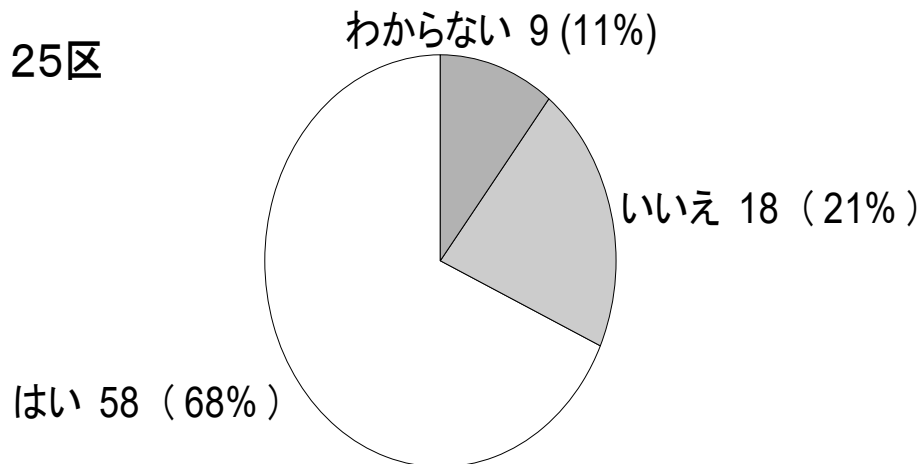


設問(4) 設問(3)で“はい”と回答の方、それはどのような安否確認方法ですか？

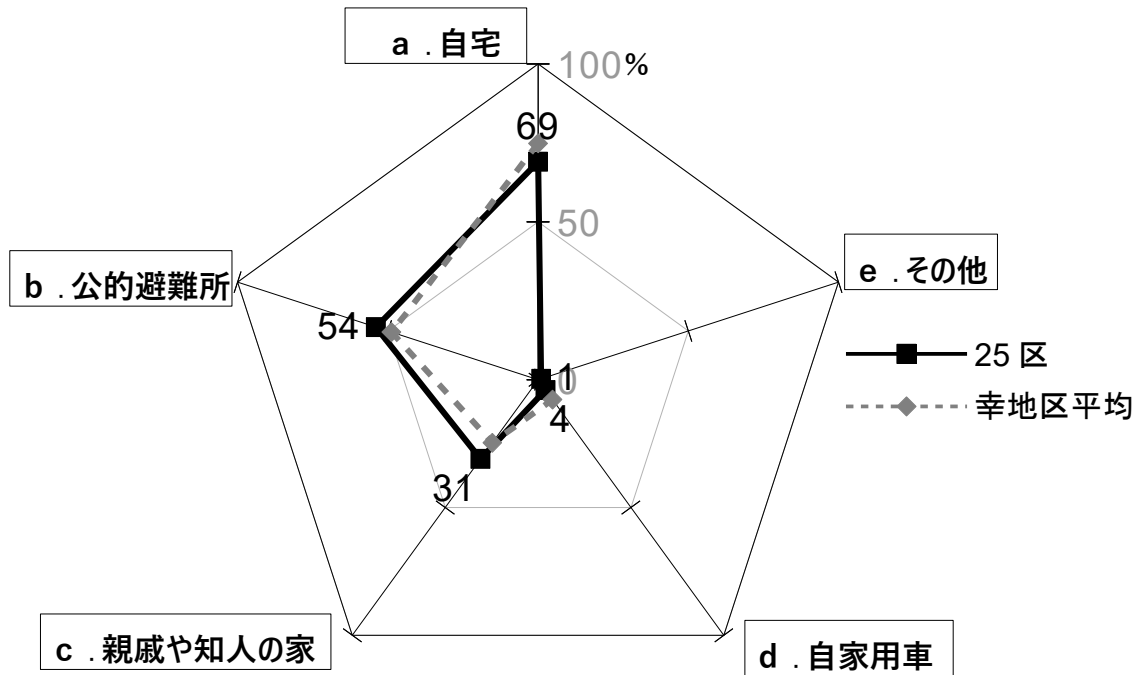


コメント: 25区は、幸地区平均に比べて自宅玄関を使った連絡方法とラインを利用するとの回答が多かった。  
 なお、一つの手段では連絡が取れない場合も想定し、いくつかの方法を選択肢にいれておくとも良いでしょう。

設問(5) あなたのお住まいは、1981年耐震基準（昭和56年6月1日）以降に建築された家ですか？

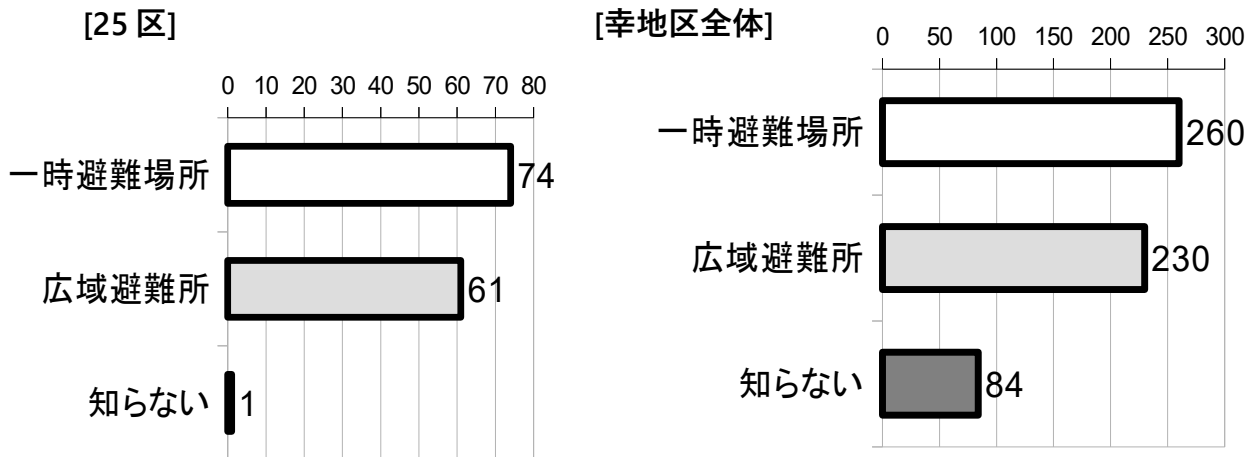


設問(6) あなたは、被災した後、どこで生活することを想定していますか？(複数回答可)

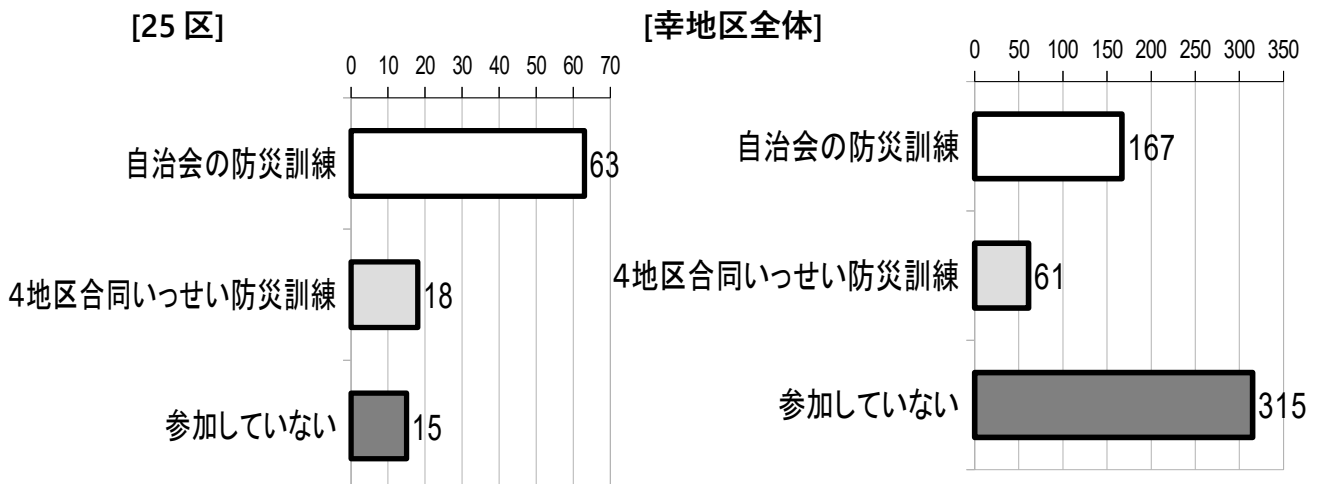


コメント：25区は、幸地区平均と分布形状がほぼ同じですが、自宅と公的避難所の回答が多かった。自宅と回答した方も家が倒壊し自宅での生活が困難な場合は公的避難所等を利用することも想定しておく必要があります。

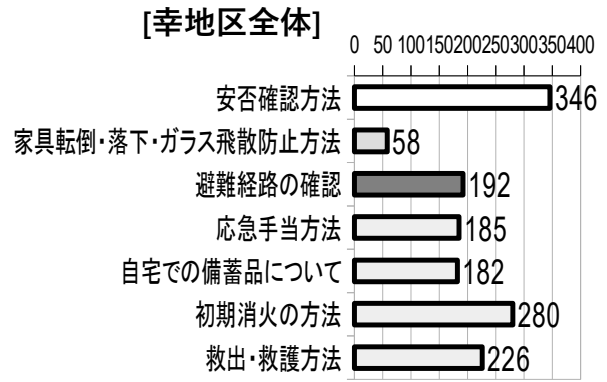
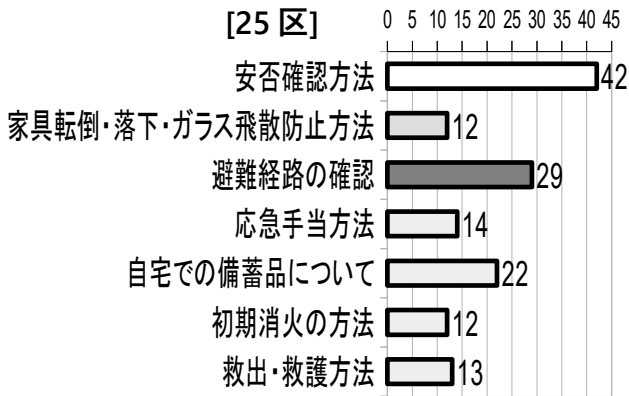
設問(7) あなたは、この地区の避難先をご存知ですか？(複数回答可)



設問(8) あなたは、昨年どんな防災訓練に参加しましたか？(複数回答可)

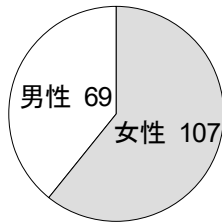


設問(9) あなたは、今後どのような防災訓練を実施して欲しいですか？(複数回答可)

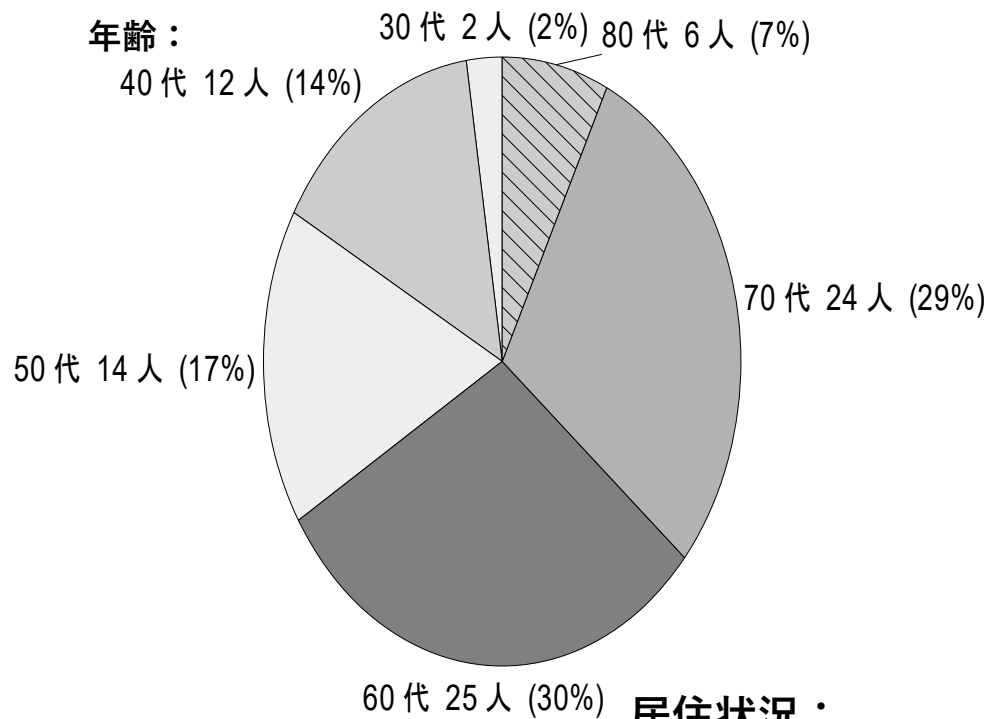


設問(10) 回答された25区の方について教えてください

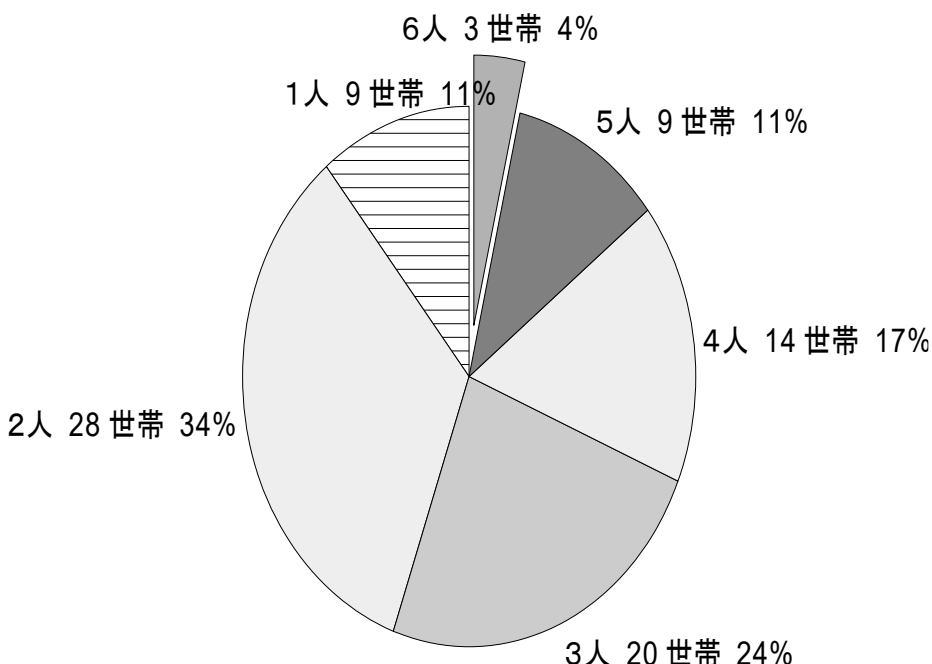
性別：



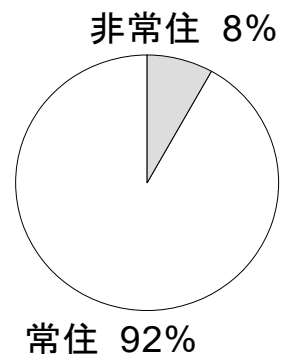
年齢：



世帯人数：



居住状況：



	合計
世帯数	96
回答数	85
回収率	89%

